

平成28年度

学 生 募 集 要 項

国 際 社 会 学 部

【アドミッション・オフィス入試(AO入試)】



長崎県立大学

UNIVERSITY OF NAGASAKI

お問い合わせ

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ

シーボルト校

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

Tel 095-813-5065 / Fax 095-813-5222

## 【 目 次 】

1. 理念と教育目標、学生受け入れ方針	1
国際社会学部	2
2. 出願資格	3
3. 募集人員・出願要件等	3
4. 選抜方法等	4
5. 出願手続	5
6. 選考結果の発表（通知）	7
7. 入学手続	7
8. 初年度納付金等	8
9. 個別の入学資格審査について	9
10. 入試情報の開示	9
11. 評価・合否判定基準	9
12. 出願書類記入例及び記入上の注意	10

# 1. 理念と教育目標、学生受け入れ方針

## ◆長崎県立大学の理念と教育目標

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心を持ち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

## ◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、上記の大学理念と教育目標を意欲的に実現する次のような学生を求めています。

- 人や自然を尊重できる人
- 何事にも好奇心を持ち、積極的に挑戦したいと考えている人
- 目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人
- 長崎の歴史・文化や地域的特性に関心を持っている人
- 地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

## ◆国際社会学部

### 【教育目標】

国際社会学部では、国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 政治、経済、社会をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
- 高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・マスコミ・多国籍企業等で活躍できる人材
- 東アジア地域に対する広い知見を深め、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進や社会の発展に寄与できる人材
- 国際社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

### 【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

国際社会学部では、教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

- 国際政治や経済など国際社会の諸事象や仕組みについて幅広い関心を持つ人
- グローバル化する現代社会における諸問題を解決しようとする意欲を持つ人
- 現代社会におけるメディアに関心を持ち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人
- 東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進に貢献したい人
- 英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲を持つ人

## 国際社会学科

### 【入学者選抜の基本方針】

国際社会学科では、一般入試（前期日程、後期日程）のほか、アドミッション・オフィス入試、特別選抜（推薦入試など）を実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。

#### ●一般入試（前期日程、後期日程）

基礎学力の把握のため、大学入試センター試験（4教科5科目又は6科目、又は5教科5科目又は6科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

#### ●アドミッション・オフィス入試（AO入試）

第1次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。

第2次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接で出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。

#### ●推薦入試

小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

#### ●帰国子女入試

小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

#### ●社会人入試

小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

#### ●私費外国人留学生入試

小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。

面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

## 2. 出願資格

- 次の(1)～(8)のいずれかに該当し、合格した場合には入学することを確約できる者
- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者
  - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者
  - (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者
  - (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - (6) 文部科学大臣の指定した者
  - (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成28年3月31日までに合格見込みの者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
  - (8) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成28年3月31日までに18歳に達する者

## 3. 募集人員・出願要件等

### ①募集人員

学 部	学 科	募集人員
国際社会学部	国際社会学科	5名

### ②出願要件

- ・本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者
  - ・次の(ア) i. ～iv. 又は(イ) i. ～iii. のいずれかに該当する者
    - (ア) i. TOEIC 公開試験スコア 600 点以上
    - ii. TOEFL iBT 試験スコア 64 点以上
    - iii. TOEFL PBT 試験スコア 507 点以上
    - iv. GTEC for STUDENTS 試験 610 点以上
    - (イ) i. 中国語検定(中検) 4 級以上
    - ii. 新 HSK (2010 年度以降受験) 4 級以上
    - iii. TECC 公開試験スコア 450 点以上
- ※HSK 5 級・6 級については、300 点満点の 6 割(180 点) 以上を取得

- 出願時に自己推薦書(活動記録書)(B 票 様式 2)の添付書類として、上記(ア)または(イ)の要件に該当することを証明する書類等のコピーを提出してください。また、出願時に書類等の発行がされていない場合は自己推薦書(活動記録書)にその理由を記載してください。

第1次選考合格者は、第2次選考受験時に原本の提示が必要となります。

## 4. 選抜方法等

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、次の選抜方法により実施します。

### (1) 選抜方法

区分	選抜方法
第1次選考	出願時に提出された書類により、第1次選考を行い、合格者を決定します。
第2次選考	第1次選考の合格者に対し、小論文及び面接を課し、出願時に提出された書類の内容を含めて総合的に判定します。

### (2) 第2次選考期日及び試験時間割等

①第2次選考期日：平成27年10月17日（土）

②試験時間割：筆記試験 10:00～11:30（90分）

面接 12:30～17:00（予定）

学部	学科	筆記試験	面接
国際社会学部	国際社会学科	小論文	個別面接（集団面接を行う場合もある）

### (3) 第2次選考の試験場

長崎県立大学シーボルト校

長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

### (4) 第2次選考受験上の注意事項

- ①受験者は試験開始時間の20分前までに指定された教室に入室し、着席してください。また、面接の際は、12時15分までに、決められた面接控室に集合し、待機してください。
- ②筆記試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ③面接試験開始時に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ④筆記試験及び面接のいずれか一方でも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤当日は、受験票を必ず持参してください。
- ⑥当日に受験票を忘れた者は、係員の指示に従い仮受験票の交付を受けてください。
- ⑦受験票は、筆記試験時に試験監督者に明示できるよう机の上に置いてください。
- ⑧出願要件に該当することを証明する書類等の原本の提示が必要な者は、その書類等を必ず持参してください。
- ⑨筆記試験の試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのもの）に限ります。
- ⑩携帯電話等の電子機器は、教室に入る前に電源を必ず切りかばん等に入れてください。
- ⑪試験中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑫試験場では、昼食の販売を行いませんので、各自で準備してください。

- ⑬試験場には、受験者用駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
- ⑭試験前日の午後に関り、試験場の下見ができます。ただし、建物内への立ち入りはできません。
- ⑮その他必要な連絡事項が生じた場合には、受験票送付の際に併せて通知します。

## 5. 出願手続

(1) 出願期間 平成27年9月10日(木)～9月18日(金) **必着**

(2) 出願方法

出願書類等は本学所定の封筒(G票)を用い、必ず「簡易書留・速達」で郵送してください。持参の場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。

(3) 出願先

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1  
長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ

(4) 出願書類

書 類		作 成 方 法 等	
A票	【AO入試】志願票 平成28年度 長崎県立大学	①所定の様式があります。様式を使用し、記入例を参照のうえ、必要事項を漏れなく記入してください。 ②出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真の裏面に志望学科、氏名を記入し、写真貼付欄に貼付してください。(上半身、無帽、正面向き、背景無し、縦4cm×横3cm)	
	宛名シール	合格通知書等の送付を行うために使用します。郵便番号、住所、氏名を記入してください。	
B票	志望理由書 自己推薦書 活動記録書	所定の様式があります。様式を使用し、志願者本人が作成してください。	
C票	写真票	所定の様式があります。様式を使用し、記入例を参照のうえ、必要事項を漏れなく記入してください。	
D票	受験票	出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真の裏面に志望学科、氏名を記入し、写真貼付欄に貼付してください。(上半身、無帽、正面向き、背景無し、縦4cm×横3cm)	
E票	検定料納付証明書 貼付票	金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く)窓口にて検定料の振込依頼書【AO入試】により17,000円を納付し、検定料納付証明書(③票)を貼付してください。	
	調査書等	・高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者 ・高等専門学校第3学年修了(見込)者	文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
		・外国における12年の課程修了(見込)者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの	成績証明書



		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格（見込）者</li> </ul>	合格成績証明書又は合格見込成績証明書 ※高等学校等に在学したことがある者は、在学期間の成績証明書を併せて提出してください。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際バカロレア資格取得者</li> <li>・アビトゥア資格取得者</li> <li>・バカロレア資格（フランス共和国）取得者</li> <li>・専修学校の高等課程卒業（修了）者又は卒業（修了）見込者</li> </ul>	成績証明書
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設当該課程修了（見込）者</li> </ul>	文部科学省所定の様式により施設長が作成し、厳封したものを提出してください。
F 票	第1次選考結果通知等送付用封筒	所定の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、672円分の切手を貼付してください。	
G 票	出願用封筒	必要事項を記入のうえ、出願書類を同封し必ず「簡易書留・速達」扱いにて郵送してください。	

注) 高等学校生徒指導要録の保存期間（入学、卒業等の学籍に関する記録（各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。）については卒業後20年、指導に関する記録については卒業後5年。）が経過したもの、及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、学生支援課学生グループに申し出てください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
  - ② 出願書類の記入に当たっては、記入例等を参照し、楷書で正しく明確に記入してください。また、黒色のボールペンで記入してください。
  - ③ 出願受付後の記入事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、学生支援課学生グループに連絡してください。
  - ④ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
  - ⑤ 一度受理した出願書類は返還しません。
  - ⑥ 既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
    - ・ 出願書類を提出しなかった場合
    - ・ 出願が受理されなかった場合
    - ・ 二重に振り込んだ場合
- ※上記理由による返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。

#### (6) 身体に障害のある入学志願者との協議

身体に障害のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する者は、平成27年8月14日（金）までに、学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面接や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

## 6. 選考結果の発表（通知）

### （1）第1次選考の結果について

平成27年10月2日（金）に速達郵便により、受験者全員に対して選考結果通知書を発送します。

### （2）第2次選考の結果について（合格発表）

- ①平成27年10月23日（金）午前10時、学内に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に対しては同日付で合格通知書を発送します。
- ②本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。  
ホームページアドレス <http://sun.ac.jp/>

### （3）留意事項

- ①電話等による問い合わせには一切応じません。また、ホームページ上の合格発表は補助的なものですので、必ず合格通知書で確認してください。
- ②選抜の結果、合格しなかった者は、本学及び他の国公立大学が実施する他の選抜入試に出願することができます。この場合は、当該大学の学生募集要項によりあらためて出願してください。
- ③本学では合格通知を無料で行っており、受験者に送料等を請求することはありませんので注意してください。

## 7. 入学手続

### （1）入学手続期間

平成27年10月26日（月）～平成27年11月4日（水） **必 着**

### （2）入学手続先

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1  
長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ

### （3）入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

提出書類は、郵送又は大学窓口へ直接持参してください。

- ・郵送の場合は必ず「書留速達」とし、入学手続期間内必着とします。
- ・大学窓口での受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。
- ・一度受理した入学手続書類は返還しません。

### （4）注意事項

本学のAO入試合格者は、入学辞退の許可を得た場合を除き他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行なう国公立大学・学部を除く）を受験しても合格者にはなりません。

なお、入学手続完了者に対しては、入学前教育を実施します。

## 8. 初年度納付金等 《保護者の方にも目を通してもらってください》

### (1) 入学料

入学手続きの際には、下記の入学料を納付する必要があります。

①県内生 176,500円                      ②県外生 353,000円

(注1) 「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の血族が、平成27年4月1日から引き続き長崎県内に住所を有する者をいいます。

(注2) 入学料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注3) 入学料は、入学手続き期間内（10月26日（月）～11月4日（水））に納付してください。

(注4) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

### (2) 授業料

前 期	後 期	年 額
267,900円	267,900円	535,800円

(注1) 授業料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注2) 授業料は入学後に納付していただきます。詳細については、入学手続き書類とともに送付します。

(注3) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

### (3) その他納付金

後援会費	同窓会費	学生自治会費	学生保険料
50,000円	10,000円	29,500円	4,660円～

(注) その他納付金の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

### (4) その他

①入学者全員に一定の基準にあったノート型パソコンを準備していただく予定です。

(詳細は入学後に説明します)

②海外語学研修の費用が別途かかります。

③奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金には、第一種奨学金（無利子貸与）と第二種奨学金（有利子貸与）があり、その貸与月額、次表のとおりとなっています。第二種奨学金の貸与を受けた者は、その貸与額に対し年3%（上限金利）の利息がつくことになっています。この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

種 類	貸 与 月 額（平成27年度実績）	
	自宅通学者	自宅外通学者
第一種奨学金	30,000円 45,000円 (2種類から選択)	30,000円 51,000円 (2種類から選択)
第二種奨学金	30,000円 50,000円 80,000円 100,000円 120,000円 (5種類から選択)	

④授業料の減免

学業優秀と認められた学生で、家庭の経済事情（生活保護家庭等）又は不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免制度があります。

⑤入学予定者には、入学前にTOEICテスト及びPROGテストを受験していただきます。

⑥下宿・アパートについては、本学大学生生活協同組合で相談に応じます。

TEL 095-887-5552

## 9. 個別の入学資格審査について

出願資格（8）にかかる本学の入学資格審査の対象者等は以下のとおりです。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、シーボルト校学生支援課学生グループへお尋ねください。

### （1）入学資格審査の対象者

平成28年3月31日までに18歳に達する者で次のいずれかに該当する者

- ①高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は平成28年3月31日までに卒業見込みの者
- ②中学校卒業で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等に基づいて、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

### （2）申請期間

平成27年8月31日（月）までに必着

## 10. 入試情報の開示

### （1）個人成績の開示

平成28年度AO入試受験者の個人成績を受験者本人に限り開示します。

- 申請期間 平成28年5月2日（月）から平成28年5月31日（火）まで  
（平日の午前9時から午後5時まで）
- 申請方法 シーボルト校の学生支援課窓口にて、所定の用紙により申請してください。  
（本人を確認する書類等の提示が必要です）
- 開示内容
  - ① 第1次選考の評価
  - ② 第2次選考の得点及び順位
  - ③ 調査書（「指導上の参考となる諸事項」及び「備考」欄を除く）

## 11. 評価・合否判定基準

区分	試験内容		評価基準	配点	合否判定基準
第1次選考	出願書類	①志望理由書 (B票 様式1)	出願書類に基づき、出願資格・要件を満たしているか、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価する。	評価基準に基づき、出願書類①、出願書類②について、それぞれA、B、C、D、Eの5段階評価を行う。出願書類③については、各評価を行ううえでの総合的な判断材料とする。	出願書類①、出願書類②についての評価が、それぞれAまたはBの者を合格とする。
		②自己推薦書 (B票 様式2)			
		③調査書			
第2次選考	出願書類	上記①～③	第1次選考で示した基準に基づき、面接と総合した評価を行う。	面接評価に含める。	小論文と面接との総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。同点の場合は、同順位とする。
	小論文		小論文で課題に対する理解力、分析力、思考力、読解力などの能力をみる。	50点	
	面接	個別面接 (集団面接を行う場合もある)	出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価する。	50点	